

VL-173STLをお使いになるうえでの注意事項

このたびは、弊社ディスプレイ(VL-173STL)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本ディスプレイを弊社パソコンESPRIMO Kシリーズに接続してお使いになる場合は、次の手順に従ってタッチパネルドライバをインストールしてください。

■ 接続対象パソコン

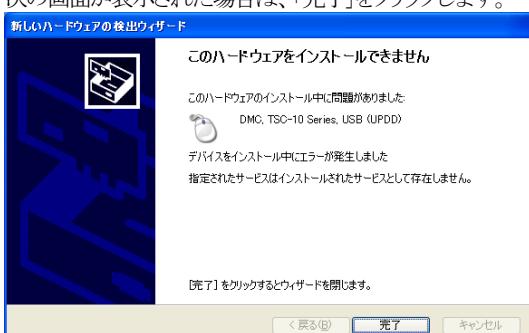
ESPRIMO K551/B(XPダウングレード代行サービスをご利用の場合)

■ インストール前の注意点

- 本ディスプレイに添付のディスプレイケーブルをパソコンに接続してください(USBケーブルは接続しないでください)。
- パソコンのWindows® XPのセットアップを完了させてください。

■ ドライバインストール手順

- 「C:\Program Files\UPDD」フォルダを削除します。
- 「C:\WINDOWS\inf」から次のファイルを削除します。
 - UPD6V3MO.INF
 - upddv3mo.PNF
- レジストリエディタから、次のレジストリを削除します。
 - HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\TBUPDDレジストリエディタは、「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックし、名前に「regedit」と入力して、「OK」をクリックすると起動します。
- パソコンを再起動します。
- タッチパネルドライバをインストールします。
インストール方法は、Windows XP用の「Readme.pdf」-「こんなときは」自動インストールでインストールできない場合(P.20)をご覧ください。
- 本ディスプレイとパソコンをUSBケーブルで接続します。



- 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」の順にクリックし、表示された一覧から「Universal Pointer Device Driver - 04.01.06」を選んで、アンインストールします。
- 再度、タッチパネルドライバをインストールします。
タッチパネルデバイスは自動認識されるので、表示されるメッセージに従ってドライバをインストールします。
手順6の画面が表示された場合は、「完了」をクリックします。
- パソコンを再起動します。
- UPDDコンソールを起動し、「画面の全体を操作」を「画面のモニタ2を操作」に変更します。
- 本ディスプレイ(セカンドモニタ)に表示されるキャリブレーション画面にてキャリブレーションを行います。
- キャリブレーションの設定が完了したら、終了です。

以上